



ウコツケイと散歩

我が輩は鴉である。あれは去年の梅雨前のことだった。突然、人間達が現れて我が輩を捕らえようとするので股の下をくり抜け、人間達を連れて庭の散歩と洒落たが庭の手入れが悪く、常に日陰のため地面はジメジメしており、くもの巣はあちろちろ有るし、壊れた椅子、ジューズの空缶、古タイヤ等散在しており気分が悪くなったのでグラウンドの方へと散歩をした。後から、かに股で追いかけてきた寝技の得意な柔道4段のT氏、背が高くてもマンスグレーな(?) T氏、年の割には若作りの好きなS氏と若い青年が血相を変えて追いかけてくるので、彼らの運動不足解消をかねて我が輩が遊んでやっていたが、人間達が疲れてきたようなので捕まてあげた。その後、家に戻されると今までと違い、雨漏り及び穴の修理をしてくれたため雀が入ってきて我が輩の食事を横取りされることも無くなり大変感謝している。今年1月末から3月上旬にかけて我が輩の庭を広くし、風通しも良くなり又、新しい縦の木を植え小道を作るなど整備

発行部 印刷工
校報 業
学小 刷
北小 工
発北 業
集津 第
編津 P 61
羽阿 号
印竹 号
第 号
平成9年7月16日



庭園リフレッシュ!

正門横の鳥小屋周辺が生まれ変わりました。



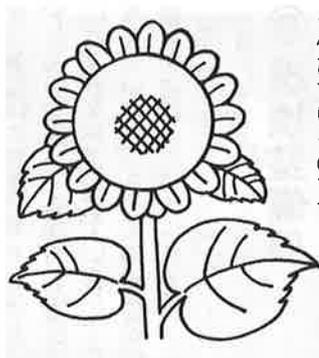
今年三月に、職員室前の歩道に植えられたけやき、花木、山桃がしっかりと根を張り、枝は大きく伸びをしたように、成長してきました。ピンク・白の花水木の花が、次はどの位咲くか楽しみにしています。

又、PTAの方々の奉仕作業で置かれたテストピースの間に砂利が敷かれ、山土が補われ、前庭の拡張工事も完了しました。豊かな自然に囲まれていく中で教育が出来ることに喜びを感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

本年度は、市の環境教育推進協力校となりました。エコロジークラブ、PTA活動、教職員研修、授業の中等の様々な場面で楽しみながら、自主的に環境学習に取り組んでいます。ケナフの栽培、ツバメの巣の観察、米洗川のこと等身近にありながら気付かなかった



自然と共に
学校長 村崎多壽子



事を、親子で発見し、学習をしながら、親子の交流もできます。子ども達の多様な個性に応じた教育を行うために、一斉授業に加え個別指導をするティームティーチング(ＴＴ)を今年から導入しました。学級人数の多い一・二年の生活、一年算教にＴＴ教員が入ります。専門性を生かし、担任だけでは出来ないような、行き届いた教育をと考えて、年間計画に位置づけました。

教員数の関係で残念ですが、三年以上の学年には行けません。もう一つ嬉しい事です、交通安全協会から、児童の保護と交通安全防止に貢献したという事で、表彰されました。学校・家庭・地域が一体となって、安全教育に取り組んだ努力が認められたわけですから、努力を続けなさいという賞です。

子ども達は、試行錯誤を経ながら、様々な体験を積み重ねていきます。それを、支援していくのが教師の役目であり、親の愛情であると考えます。温かで、くつろいだ家庭でこそ、子どもは、すくすく伸びていくのです。

PTA紹介

PTA会長 田中敏行



【就任時の心境】

前年、神社で厄払いをし、無事に厄年が過ぎよつとしていた所に会長の大役です。「ゲ、なんで俺がやろい(こつちゃ)」と思つている間にも、話は進み、とうとう信任投票の結果が出てしまいました。なんとなく曇鬱な気持ちから救つてくれたのは、他の役員さん達です。私がいったことを厭な顔もせずきいてくれます。肩の力も抜け、この人達と一年間がんばろうと思つよつになりました。

会長プロフィール

趣味 読書 スキー 園芸
特技 踏み台なしで蛍光灯の取り替えができます。
家族構成 妻、子供2人、犬2匹
うさぎ1羽

【小学生の思い出】

修学旅行の時に徹夜で騒ぎ、仲間六人と朝の五時から六時まで旅館の廊下に立たされたことが、妙に印象に残っています。

【抱負】

本部役員になってからの二年間PTA関係の色々な講演会に参加しました。世の父親族と同じく、子供のことは母親任せだった私ですが、子供のことについて立ち止まって考える、また、妻とも話ができる良い機会でした。子供達を取り巻く環境は、自分の頃とは比較にならないくらい変化しています。答えの出ない問題が沢山ありますが、保護者の一人として、子供達が真っ直ぐに成長できる手助けができればと思っています。

専門部だより 各部長からひとこと

◎文 教 部

相磯 裕佳

今年本校は、環境教育推進校となっています。そこで、文教部は例年の方針を軸に母親の立場から環境教育に参加できたらと「アクリルたわし」の実技講習会を考えました。講演会や女性教師と語る会(学級委員会と協力)を予定しています。皆様のご参加とテーマ等のご意見をお寄せ下さい。

◎保健体育部

前田 義信

保体部の主な事業計画は、親睦レクスポ大会、毎土曜日の体育館開放、夏休みプール開放です。レクスポ大会では、新しい試みとして児童参加のフリースローを行いました。体育館開放は主にソフトバレーを行っています。会員の情報交換等の交流の場として活用されています。

◎安全部

中口 典雄

本年度の安全部は昨年からの引き続きですが、校区内の通学路の見直しを再度行い、危険箇所の点検整備を実施する予定です。

◎環境整備部

伊藤 康士

環境整備部の活動で、最も大きな行事は、夏休みの奉仕作業です。本年度の奉仕作業は八月二四日(日曜日)ですが、その際に、運動場の整地作業及び運動場周りの側溝の土砂さらえも合わせて実施いたします。どうか一人でも多くのPTA会員の方に参加していただきます様に、お願いいたします。

◎広 報 部

永山 典子

今年も十二名の部員が集い「親はもろろん、子供と一緒に楽しめる広報紙にしたい」その様な思いで「けやき61号」の発行に向け活動を始めました。身近にあったほほえましい事柄、楽しい話題などどんなことでも結構ですので皆様からの情報提供をお待ちしております。



環境教育

つばめの巣

全校のみなさんの参加、保護者のみなさんの協力で実現したツバメの巣さかし。これは、環境庁主催の第5回緑の国勢調査である身近な生きもの調査でした。ツバメは、その巣を見ると種類がわかるそうです。この調査がきっかけとなって身近な自然を見つめ直すことになればと願っています。

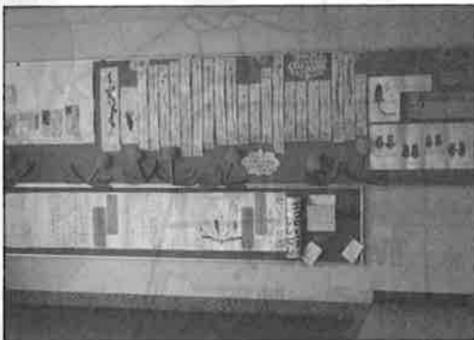
巣の継続観察をお願いした子供の感想の中に、巣のあるお家の方のいろいろ工夫してつばまにかして、子を巣立たせてやるようにする優しい気持ちに触れることができたという文がありました。自然だけでなくそれを見守る人々の心までも学んでくれたようです。御協力ありがとうございました。



タンポポ

今年、中央ホールに全校向け壁新聞の「エコロジーション」が登場しました。

内容は、校内や校区の自然を見つめるためにデジタルカメラを使ってとった植物の場所さがしや名前あてをしたり、環境に関する新聞記事を募集したりしてきました。



またツバメの巣さかしでは、全校のみなさんで予想を出しました。その中の一つに、タンポポの長い茎さかしがありました。一番長い茎は、70cmありました。すごいですね。西洋タンポポと日本タンポポの見分け方(総苞の方がい)も紹介しました。

あき缶集め



児童会では、アルミ缶回収をおこなっています。これは、子ども達自身もリサイクルに参加し、その自覚を高めることをねらったものです。毎週木曜日の朝、子ども達がアルミ缶を持ち寄り児童会の子たちがそれを小さくつぶします。今年、アルミ缶のほかに、牛乳パック回収もおこなうことになりました。児童会の提案をうけて各クラスで話し合い、やるうといふことになったのです。牛乳パックを集めるだけにおわるのではなく、森林破壊への理解や再生紙使用への意識の高まりまでつながってほしいと願っています。牛乳パックの回収も木曜日です。御協力よろしくお願いします。

アクリルタワシ

7月16日にPTA文教部主催のアクリルタワシ作りがおこなわれます。

現在、汚れを落とすために強い洗剤や漂白剤など化学薬品を使用する傾向がみられ、人間や自然環境への影響が心配されています。そこで洗剤なしでも汚れが落ち手あれなどもおこらないアクリルタワシ作りを取り組みます。

これは、川や海を汚さず、一人一人が家庭で簡単にできる環境保護として、有効だと思えます。また子ども達に対して大人が身をもって示せるというのいいですね。

エコロジークラブ

今年、クラブの一つとしてエコロジー・クラブができました。クラブ員18名で毎週月曜日の活動を楽しんでいます。

今までの活動は、牛乳パックを使った紙漉きです。色付き和紙や押し花を入れた作品も出来上がりました。6年生は、デジタルカメラを使いエコロジーションぶんにも参加しました。

形が変わり、もと通りにするのに苦労する牛乳パックサイコロ作りもおもしろかったです。

今、取り組んでいるのがEMボカシを使った液体肥料作りです。米ぬか、もみガラ、EM1号、糖



みつを使ってボカシを作るところからやっています。

給食の残菜を利用してあります。そのままでは生ゴミの残菜も、工夫すれば有効に利用できるということが子ども達の目の前で繰りひろげられるわけです。

できた液体肥料は、学級園などにまいて全校で利用しています。また、エコロジークラブ全員で環境庁のごとエコクラブに参加し、そちらの活動もしています。



職員室

しょく いん しつ

羽津北小

先生の机の位置と
今でも苦手なものの
紹介です。

村崎多壽子
レバー

校長

教頭

久坂一子 地震

清水克彦
酒

5-1

5-2

5-3

調理

事務

樋口壽良
レバー

川口寿子
昆虫の細い足

西村園子
干しぶどう

前川雅子
ホラー映画

田中準郎
冬の静電気

河本武子
雷

六角しげみ
へび

斉藤美紀
たけのこ料理

渡辺美代子
O.A. 水泳(水)

原田尚美 まんじゅう

伊東初美
地震・雷・火事

時村孝子
お肌の敵 紫外線

用務

岸本美智子
高い所

中村幸代
へび

井村文江
カエル

桂山幸和
夜泣き

神谷敦巳
水泳

藤井千佳
地震・くも

西田真知子
早起き

李慶順
レバー

新貝陽子
毛のはえた動物

浦尾克巳
へび

石川義常
ネズミ

岡田涼子
8本足のもの
な〜んだ?

樋口智代
孤独

草川郁子
自分のミス

ひまわり

1-1

3-1

1-2

4-3

2-2

4-2

2-3

専科1

3-2

専科2

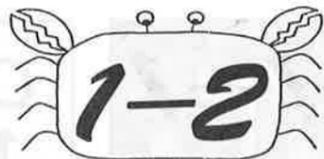
3-3

4-1

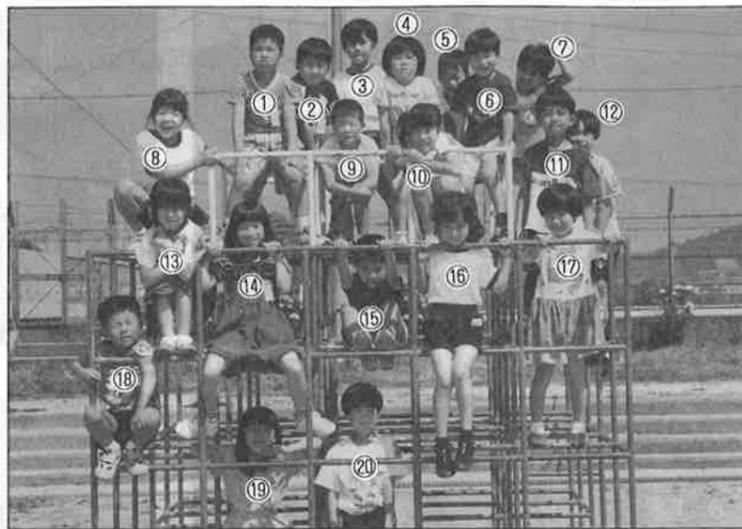
せんせ〜
どこお?

先生!
今でも苦手なもの
おしえて下さい





- | | |
|-------------|--------|
| ① もり ひろき | チャーハン |
| ② さとう たつや | スイカ |
| ③ いたう あきひこ | ラーメン |
| ④ きのした きみこ | ステーキ |
| ⑤ うさみ たかひろ | スイカ |
| ⑥ みむら なおき | カレー |
| ⑦ あまの りょうた | 3だんアイス |
| ⑧ みずたに ともえ | さくらんぼ |
| ⑨ せんが ひろき | メロン |
| ⑩ やまもと ななこ | スイカ |
| ⑪ いたう なおや | ぶどう |
| ⑫ みずたに けん | からあげ |
| ⑬ せいけ さやか | スイカ |
| ⑭ たぐち るい | ケーキ |
| ⑮ みぞぐち まこと | おさしみ |
| ⑯ かながわ はるか | スイカ |
| ⑰ くしもと なお | おすし |
| ⑱ こんどう ひとし | スイカ |
| ⑲ とびせ ちおり | ステーキ |
| ⑳ あずま しゅんべい | メロン |
| ㉑ かみや まさのぶ | スイカ |
| ㉒ ひらい ひろゆき | カレー |
| ㉓ うえむら りょう | おすし |
| ㉔ たなか まい | さくらんぼ |
| ㉕ ひらい みほ | くさもち |



- | | |
|------------|--------|
| ⑳ あらき ふき | も も |
| ㉑ もり まきこ | も も |
| ㉒ ますだ なおと | スイカ |
| ㉓ すずき たくみ | いちご |
| ㉔ ふるかわ たつや | カレー |
| ㉕ きのした あんな | おすし |
| ㉖ もり まりえ | さくらんぼ |
| ㉗ まゆみ ちえ | スイカ |
| ㉘ もり かずまさ | メロン |
| ㉙ とよだ りな | ぶどう |
| ㉚ あらい ちあき | ホットケーキ |
| ㉛ きのした ゆうと | カレー |
| ㉜ もり ひろや | おすし |

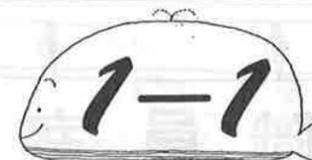


藤井千佳先生

「先生、今何時。」
 さよつなをしながら一時間近くが過ぎようとしています。職員室の外から、ガラス越しにAちゃんが心配そうに聞いています。どうやらピーピー豆をとるのに夢中になって友達と帰りそなた様でした。子どもの帰り道は、楽しいことが一杯です。特に羽津北小学校は、自然に恵まれたいい所ですから、つい帰る時間が長くなってしまつのも無理ありません。そして本来、こんな時間こそ、子どもに心のゆとりや生きる力をつけるために必要なだろうな、と思えます。しかし、子どもを取り巻く様々な危険防止のため、一人で帰らないよ、早く帰ろうね、まっすぐ帰ろうね、と毎日念をおさなければなりません。

お迎えがなくなって自分で歩いて帰る道、親や先生のいろんな制約の中、それでも子どもたちは自分なりの楽しみをみつめて帰ってほしいと願っています。そして、今日もまた念をおしてから言います。

「明日も元気に学校に来てね。」



- | | |
|----------------|----------|
| ① かわきた ちほ | いちご |
| ② さかもと りゅういちろう | からくちカレー |
| ③ なかむら ゆうこ | からくちカレー |
| ④ おざき しょう | カレーライス |
| ⑤ あたか ひろき | かきごおり |
| ⑥ かわむら ようへい | ラーメン |
| ⑦ たち いくみ | いちご |
| ⑧ かわせ しずか | いちご |
| ⑨ まつもと ゆうき | ラーメン |
| ⑩ うえだ まりえ | メロン |
| ⑪ やまもと みゆ | カレー |
| ⑫ おざき あきとし | カレーライス |
| ⑬ つきやま はるか | ぶどう |
| ⑭ おかむら ゆきこ | ステーキ |
| ⑮ もり りょうた | みそラーメン |
| ⑯ いけだ よしひと | スパゲッティ |
| ⑰ ふじもと ゆな | しょうゆラーメン |
| ⑱ おかの さち | ケーキ |
| ⑲ たけの まさき | かつどん |
| ⑳ やすだ たくみ | すいか |
| ㉑ いたう さき | いちご |
| ㉒ はすぬま せいき | めんるい |
| ㉓ いっかい ちか | いちご |
| ㉔ くしもと あや | カレー |
| ㉕ まつうら ひさえ | ミニトマト |



- | | |
|-------------|---------------|
| ㉖ かわきた ゆきひろ | ハンバーグ |
| ㉗ うみの たかひろ | スパゲッティ |
| ㉘ いたう ゆうや | ラーメン |
| ㉙ よした りゅうき | ラーメン |
| ㉚ いたう しょうご | ステーキ |
| ㉛ おかもと あやの | ステーキ |
| ㉜ ゆきおか じゅん | ハンバーガー |
| ㉝ なかむら たくま | トマトソースのスパゲッティ |
| ㉞ あいまつ まい | いちご |
| ㉟ たなか かんじ | ばん |
| ㊱ きむら なおき | かきごおり |
| ㊲ はまむら よういち | ちゃんぽん |
| ㊳ たなか ひでのぶ | いちばんからいカレーライス |
| ㊴ おがた めい | ぶどう |



桂山幸和先生

「一年生は宇宙人」とよく言われますが、一年一組にも、愉快で素敵な宇宙人たちが、三十九人います。

例えば…

ある子が家から花を持ってきてくれました。その花の名前を子どもたちに聞くと、

「わからん。」

「それやったら、ほくらで なまえをつけたらいいやん。」

「これは、もりくんが、もってきてくれたで、もりくんいちご。」

でも、おおきいで、スーパーもりくんや。」

と、「花にも名前があるのだから」と話しかける私の言葉をかき消して、名前をつけていきました。

また、児童会の生活目標「あいさつをしよう」の話し合いでは、「なかよしやったら、あいさつするで、みんなが、なかよくなればいい。」と、みんなで遊ぶことになりました。

こんな子どもたちの豊かな感性を大切にしていきたいと思えます。

0157と学校給食



昨年、0157により、全国で一人万人が感染、十二名の死者が出た事は、記憶に新しいところです。

学校給食の現場においても、昨年の六月以降、以前にも増して衛生面での配慮を行ってきています。

例えば、給食調理室では、
①調理器具は、煮沸消毒後、熱風機にて乾燥する。

②食べる時刻から逆算して、調理したものを長く置かない様に、作り始める時刻を考えている。

③調理室内に、蛇口に触れなくてもよいように、足踏み式の手洗いを設置した。

④揚げ物、蒸し物の出来具合は、中心温度計で確認する。

その他、施設や設備の面、調理作業面等でも雑菌が混入しない様に、細心の注意を払っています。

このようにして調理された給食も、子ども達の口に入るまでに汚染されたのでは何もありません。各学級では、給食当番の子は、石けんでの手洗後、オスバン液での消毒をきちんとしています。当番外の子も石けんでの手洗いを、必ず行うようにしてきています。

また、当番の子は、清潔なマスクやエプロンを身に付けての配膳にも心がけています。
このように、調理、配膳、食べるそれぞれの面での意識は高まりつつありますが、気を抜かず今後とも努めていきたいと思えます。

おめでとう 西川さん

このたび、西川さんが四日市市教育委員会より「PTAの健全な育成と発展に貢献し、その功績が顕著である」として表彰されることになりました。

彼女のPTA本部役員としての活動は、平成四年度副会長から始まり、平成五年度文部部長、平成六年度文部部長、平成七年度参与、平成八年度参与まで5年間続きました。この活動が教育委員会に認められたものです。



西川 祐子

この六年間、沢山の出会いがありました。そして様々な経験をとおして、実感したことは、学校、家庭、地域が協力し合うことで、健やかな子供達が育っていくのだということです。六年間のなかで、一番心に残っていることは、三年間だけでしたが、やっと実現することのできた、朝鮮学校との交流です。朝鮮学校のお母さん方と一緒に料理をつくりながら、お互いの文化や教育について語り合いました。この交流を通して、相手を知り、真実を知ること、他人に対する思いやりの心がもてるのだ

など痛感いたしました。人種差別だけが差別ではありませんが、いじめもひとつの差別からおこるのでは、と思います。21世紀は心の時代と言われています。私達大人は知らず知らずのうちに、心ない言葉で子供の心を傷つけているのではないのでしょうか。
個性豊かで思いやりのある豊かな心の子供達に育つよう、行事にこだわるのではなく、先生方と本音で話し合い、よりよい環境づくりを、そして、会員の皆様の声に耳を傾けながら、明るく楽しい、PTAをと、心から願っております。



編集後記

ご協力いただきました皆様
ありがとうございました。
今後とも「けやき」にご支援をお願いします。